

地域で育む 新しいクラブ活動へ

安心して活動できる環境整備
学校間でのスクールバスの運行や連絡アプリの導入など、生徒が安心して活動できる環境整備にも取り組んでいます。

進む地域展開
現在、個人種目では、陸上競技、剣道、卓球において、休日の地域展開を先行して開始しています。団体種目では、野球、男子バレーボール、ソフトボール、サッカー、女子バスケットボールの5種目で合同部活動を設置し、地域の指導者が部活動指導員として関わりながら、地域展開に向けた準備を進めています。

子どもたちの未来につながる取り組み
市では、すべての子どもが生涯にわたって多様なスポーツ・文化芸術活動に親しむことができる持続可能な環境づくりを目指し、学校単位の部活動を地域で支える「地域クラブ活動」へ展開する取り組みを進めています。
この取り組みは、子どもたちが希望する活動を継続して行える環境を確保するとともに、学校の枠を超えた専門的な指導や多様な選択肢を広げることが目的としています。子どもたちの健やかな成長を支え、地域全体で温かく育む仕組みづくりを目指しています。

学校の枠を超え、地域全体で子どもたちの活動を支える「地域クラブ活動」への展開が始まっています。子どもたちが安心して活動できる環境づくりに向けた、現在の取組状況と活動を支える支援者の募集などについてお知らせします。

問い合わせ 学校教育課教育改革推進係（中央公民館内 ☎ 73-11113）

改革×選択×多様性で描く未来

菊川市では、3つのキーワードで地域展開を推進していきます。



改革

生徒が安心して活動を続けられるように新たな道を開くため、学校部活動の形を見直していきます。

選択

学校によって選択肢を狭めてしまわないよう、校区に関係なく生徒のやりたいことが実現できるように進めていきます。

多様性

障がいの有無や世代を超え、地域住民とともに活動できる環境を目指します。

す。今後も、子どもたちがそれぞれの希望に応じて活動に親しめるよう、地域と連携しながら取り組みを進めていきます。

地域展開の最終的なイメージ

（令和10年＝今の小学6年生が中学2年生になる年）



よくある質問：平日の部活動はどうなるの？

当面は、これまでどおり学校部活動を維持します。平日の地域展開については、指導者の確保や活動場所への送迎など、より多くの課題を解決していく必要があります。

部活動の地域展開については、広報菊川 令和7年10月号でも特集しています。あわせてご覧ください▼

